

鳥取市立病院

〒680-8501 鳥取県鳥取市市場一丁目1番地 TEL：0857-37-1522 FAX：0857-37-1553

医学生に向けて

当院の理念は、1. 信頼される病院 2. 心温まる病院 3. 楽しく働ける病院 です。
共に地域を支えていく医療人として、新生活の第一歩を当院で踏み出す仲間を募集しています。
ご応募お待ちしております。

病院の 特徴

- ・鳥取県東部医療圏における中核的病院として、急性期は二次救急医療を中心に、回復期、在宅までの医療を担っています。
- ・緩和ケアチーム、NST、褥瘡チームなどによるチーム医療を行っています。
- ・地域包括ケア病棟を開設し多職種専門チームが介入することにより急性期から回復期、さらに在宅医療、訪問医療も含めた切れ目のない医療により地域と密接に連携しています。
- ・充実した総合診療スタッフにより、高齢者医療に積極的に対応し在宅療養後方支援病院として地域と密接に連携しています。

- ▶ 開設年／昭和21年
- ▶ 病床数／340床
- ▶ 標榜科／23科

内科、神経内科、精神科、消化器内科、循環器内科、血液内科、外科、消化器外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科、小児科、眼科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、病理診断科、臨床検査科、救急科、歯科

- ▶ 医師数／50人(令和5年4月1日現在)
- ▶ 指導医数／26人(令和5年4月1日現在)
- ▶ 外来患者数／1日平均410.1人(令和4年度)
- ▶ 入院患者数／1日平均234.0人(令和4年度)



voice

指導医

かけひ えいいち
懸樋 英一



当院では急性期のみならず、回復期も含めたプライマリ・ケア研修に興味のある研修医を求めています。救急告示病院の指定を受けており、初期対応から治療までの過程を経験することができます。また、地域包括ケア病棟では生活支援の取り組みも経験できます。

各科ローテーション時には、指導医と研修目標のすり合わせを行い、形成評価を設け、目標を達成できるよう支援をしていきます。

当院では、少子高齢化社会に対応のできる人材育成を目標にしています。院内外の教育資源を活用し、卒後3年目以降の独り立ちを支援していきたいと考えています。

研修医

こやま けいた
湖山 恵多



学生の皆さんの中には、将来医師として現場で働くことに不安を覚えている方がいらっしゃると思います。当院は、医局の先生方と研修医の距離が近く、生じた疑問をすぐに解決できる環境があります。研修医の数は少ないですが、その分、先生方をはじめとする職員の皆さんが研修医のことを把握して、いつでも気にかけてくださいます。

また、「PBL(問題解決型学習)型の勉強会」と「モーニングレクチャー」がそれぞれ週に1回行われており、継続的な学習機会があります。PBL型の勉強会では、研修医が実際に経験し、学びを得た症例を提示し、指導医の先生を含めた皆でその症例について議論することで、臨床への対応能力を高めています。モーニングレクチャーでは、講義形式で各診療科の先生や他医療職種の方々が多様なテーマで解説をしていただきます。

当院は指導熱心な先生が多いです。ぜひ見学にいらして、この雰囲気を感じていただけたらと思います。



初期臨床研修プログラム

目 標

- ・医師としての基盤を身につけることを目的とし、2年間の初期臨床研修を通じて、
- ・診療に必要な幅広いプライマリ・ケアの基本的な診療能力(態度・技能・知識)を習得する。
- ・地域に密着した良質な医療を学び、医師に求められる責任感・使命感を養う。

特 徴

当院は、鳥取県東部を医療圏とする地域に密着し、主に二次救急医療に重点をおいた医療活動を行う総合病院です。1年目の研修は主に麻酔科(救急部門)、総合診療科(内科研修)から始まり、内科、外科等の必修科研修を行い、2年目に地域医療研修を智頭病院、岩美病院、佐治診療所で4週間行います。必修科の期間以外は全て自由選択期間としています。鳥取大学医学部附属病院、岡山大学病院をはじめとする協力病院、協力施設で将来専門としたい診療科を自由に選択でき、幅広く自分の将来に役立てる研修が可能です。

また救急部門として三次救急指定病院の岡山大学病院救命救急科において8週間の研修を選択することもできます。

年間研修計画

(例)

1年次	診療入門 内科 (総合診療) (4週)	救急部門 麻酔科 (4週)	内科 (総合診療、血液、消化器、 腎・代謝・内分泌、循環器等) (20週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	精神科 (4週)	産婦人科 (4週)	選択科 (8週)
	救急部門							
2年次	地域医療 (4週)	選択科 (48週)						
	救急部門							

- ※上記ローテーション順は一例です。各科の順番は相談・調整の上決定します。
- ※研修医1年目の4月に社会人としての基本的スキルを学ぶため約10日間オリエンテーションを実施します。
- ※一般外来研修:内科、小児科および地域医療研修中の並行研修により実施します。
- ※選択科目は協力病院でも研修可能です。



日当直回数

約4回/月

担当医師等: 医師 2名
(一般当直、重症対応当直)、研修医 1~2名、看護師 3名、
臨床検査技師 1名、放射線技師 1名、薬剤師 1名等
日直時間: 8時30分~17時
当直時間: 17時~翌8時30分
翌日勤務: 当直日翌日の勤務時間は、8時30分~12時

募集要項

待遇

- ▶ 基本給 / 1年次 月額 358,000円
2年次 月額 370,000円
- ▶ 賞 与 / 1年次 年額1,026,000円
2年次 年額1,632,000円
- ▶ 手 当 / 通勤手当、時間外手当、宿日直手当、住居手当、扶養手当、赴任手当(着任時引越料)
- ▶ 休 暇 / 週休2日制、有給休暇(1年目15日、2年目20日)、夏季休暇(3日)
- ▶ 宿 舎 / 有(医師公舎34戸)月額4万円程度
- ▶ 保 険 / 健康保険、厚生年金、公務災害、医師賠償責任保険

- ▶ 採用予定人数 / 5名
- ▶ 応募資格 / 令和6年(第118回)医師国家試験を受験する者、または、既に医師国家試験に合格している者で初期臨床研修を希望する者。
- ▶ 試験日等 / 令和5年7月上旬~9月下旬 随時
- ▶ 申込締切 / 令和5年9月22日(金)
- ▶ 応募連絡先 / 鳥取市立病院 教育研修センター
〒680-8501 鳥取県鳥取市的場一丁目1番地
担当: 教育研修センター 武田 浩平
TEL: 0857-37-1522 FAX: 0857-37-1553
E-mail: ken_dr@hospital.tottori.tottori.jp